

ひらサポレター

2

ひらサポ since2023

発行日：令和5年9月29日

HP：https://www.pen-

kanagawa.ed.jp/hiratsuka-sh/

MAIL：hiratsuka-sh@pen-kanagawa.ed.jp

ひらサポの活動をメンバーの皆さんにお知らせします。平塚支援学校在籍の皆さんにはプリントで、そのほか地域の皆さんはHPでご覧いただけます。

学校で、 語ろう

9月12日（火）、令和5年「学校で、語ろう」3回目の活動を行いました。今回のスピーカーは、本校進路指導班の木山と肢体不自由教育部門中学部長の菊地の二人が務めました。テーマは「卒業後の生活を考える」。今は学生でも、いつかはみんな大人として社会を構成する一員になります。

スピーカーからは、就労に向けての流れの説明や、進路先を決めるときに大切にしたいことや、小学部や中学部で学んでいることが、お子さんたちの発達や卒業後の生活にどのようにつながっているのかを丁寧に確認できるようにお話ししました。

その後、参加された皆さんとワークショップを予定していましたが、時間切れでかなわず。ですが、ぜひ皆で考えたい内容でしたので、ワークショップのプログラムについてご紹介します。

卒業後の生活について考えるワークショッププログラム

- ①卒業後、本人はどんな生活を送りたいか、考えて書き出す。
- ②書き出したものをお互いに見て、共通点を考える。
(社会の中の障害の違いはどうあれ、共通点は何かあるものと考えて)
- ③共通点をもとに、「めざせ、〇〇な生活」というキャッチフレーズに当てはまる言葉を各グループでまとめる。
- ④「〇〇な生活」を想像して、今やりたいことを逆算して考える。



カラー
写真は
HPで!



学校 サポーター

学校の児童生徒がいる時間帯に、活動のお手伝いをしてくれるボランティアを募集しています。

条件は以下の2点です。

- ①高校生以下は不可
- ②ボランティア保険に加入されていること

肢体不自由教育（A）部門では、移動時の車いすの操作や、授業中のものの移動などをお願いすることが多いです。実際の活動などは、各学部からの希望をもとに調整します。そのつど、担当者が活動内容や時間をお知らせし、参加できるかどうかの返答をサポーターの方からいただいて、活動とサポーターとをマッチングさせていただきます。活動時間帯など、希望をうかがいながらある程度の調整も可能です。活動に興味がある方は、ボランティア活動担当（☎:0463-58-2487）までご連絡ください。

ひらサポ ワークショップ 工房

現在、平塚支援学校教員より応募のあったヘアカットの企画検討が始まっています。また、教員と保護者からの応募で、「各家庭でのミキサー食について、情報交換をしたい」という企画についても検討を始めました。

工房の企画は通年で募集しています。児童生徒が参加できる企画だけではなく、「学校にこんなものがあつたらいいんじゃない？作りたい！」「保護者や地域住民で集まって、〇〇の練習をしたい！」など、ひらサポメンバー同士の交流を目的とした企画も応募可能です。ぜひ、興味のあるところから、平塚支援学校での活動に参画されてはいかがでしょうか。